

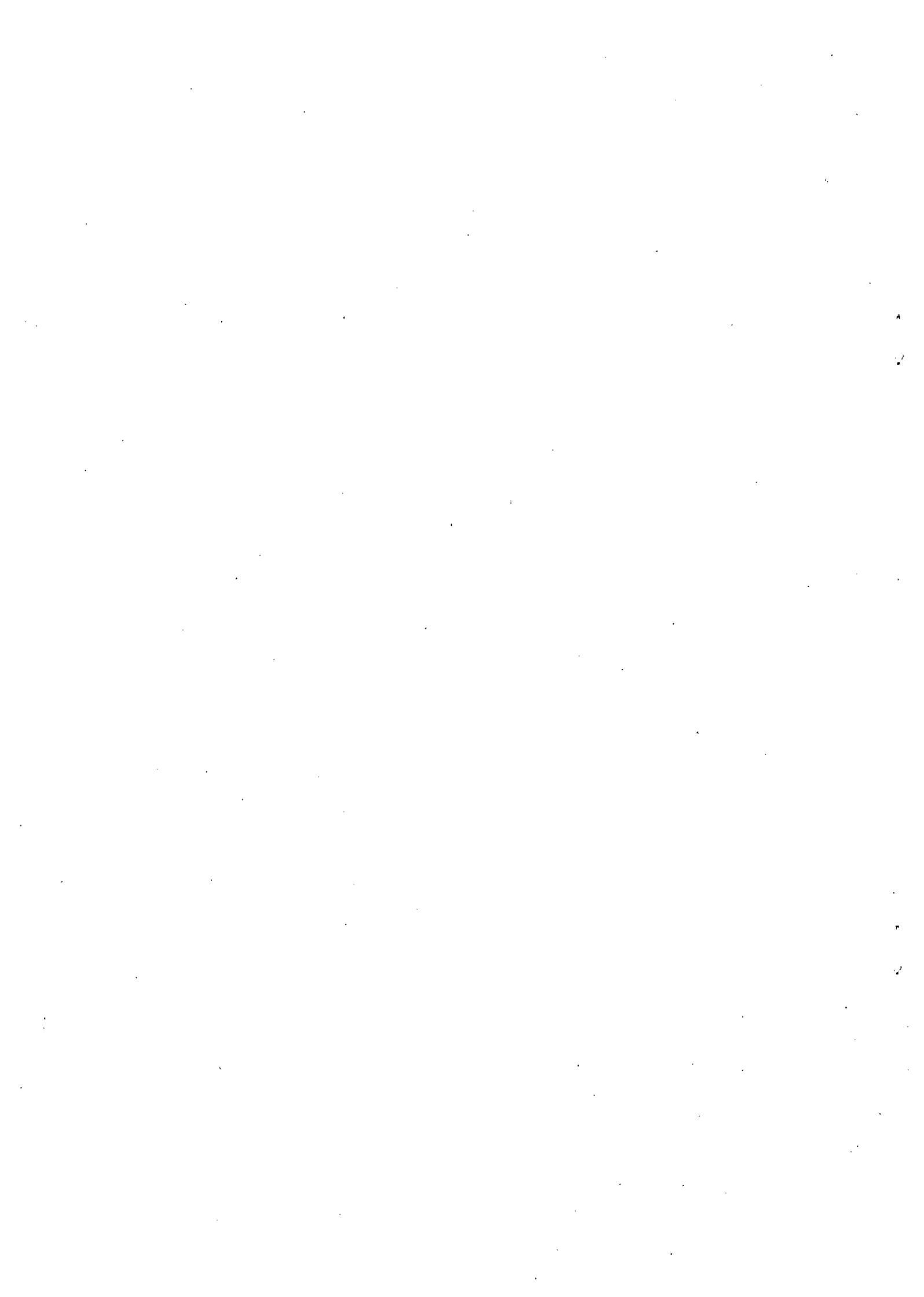
総務教育常任委員会資料

(平成29年12月19日)

〔件名〕

- ・首都圏における情報発信等について 【東京本部】・・・1
- ・関西圏における県産品のPR及びブランド化の取組について
【関西本部】・・・8
- ・名古屋における情報発信等について 【名古屋代表部】・・・10

総 務 部



首都圏における情報発信等について

平成29年12月19日
東京本部

首都圏における観光・物産・移住定住に係る情報発信等の主な取組について以下のとおり報告します。

1 観光に係る情報発信の主な取組

(1) 首都圏在住外国人との関係構築懇談会【新規】

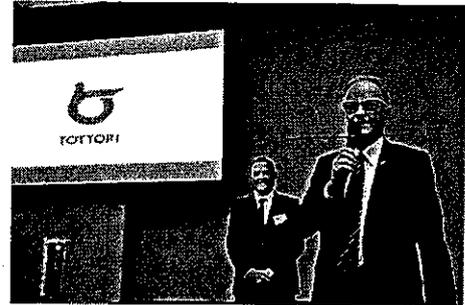
東京五輪・パラリンピック及びその後を見据えて、首都圏を起点とした外国人観光客の誘客や県産品の販路拡大に資することを目的に、知事と首都圏在住外国人との懇談会を開催した。

ア 日 時：平成29年10月26日（木）

午後7時から9時まで

イ 場 所：八芳園（東京都港区白金台1-1-1）

ウ 実施内容：カナダ人映像作家による鳥取の魅力紹介
知事からのPR、来賓（大使等）挨拶、
鳥取和牛の肉質日本一受賞報告
鳥取県産の和牛、緋、ジビエ、蟹などの紹介
知事との懇談



エ 実績・反響等

- ・ニュージーランド大使、ジャマイカ大使、香港経済貿易代表部首席代表、旅行会社、報道機関、大学教授、外国法事務弁護士、企業経営者など国内外に影響力を持つ50名と意見交換ができた。
- ・来県歴のある外国メディア関係者の協力を得て、企画から当日運営までを全て外国人目線で実施したことで出席者の共感が得られた。この模様は英字報道（JAPAN TODAY）や日本経済新聞（全国版）にも掲載された。
- ・出席者が運営する高級料理店での県産食材（鳥取和牛など）の商談、報道機関や大学教授兼執筆家の県内訪問（平成30年2月上旬予定）など具体的な成果に繋がっている。

(2) とっとりふるさと大使 上田まりえさん企画 鳥取県魅力発信催事【新規】

とっとりふるさと大使の上田まりえ氏が企画立案し、安田大サーカス団長安田氏、みよーちゃん氏とともに出演する鳥取県の魅力発信催事を松竹芸能との共催で開催した。

ア 日 時：平成29年12月8日（金）午後7時から9時まで

イ 場 所：とっとり・おかもま新橋館2階

ウ 実施内容：とっとりふるさと大使による鳥取県魅力講演
鳥取県産食材紹介（蟹、和牛、海産物、加工品、
地酒、葡萄酒等）
上田まりえ氏から「鳥取の蟹」広報ポスター・
チラシ制作報告



エ 実績・反響等

- ・参加者60名、取材5社（インターネット媒体、スポーツ紙など）が来場した。
- ・インターネットで参加者から「上田さんの鳥取への愛が溢れていましたね！今日のイベントは鳥取の方が羨ましかったです！」「いいなあ鳥取☆羨ましい！」「鳥取いいね！鳥取行きたい！鳥取大好き！！ってなった」等、多くの好意的な投稿がなされている。
- ・制作した「鳥取の蟹」広報チラシは、松竹芸能の好意で都内劇場や関係のテレビ局等でも約1万部配付される予定であり、「鳥取の蟹」広報ポスターは、空港施設等で掲示される予定である。

2 観光と物産が連携した情報発信の主な取組

(1) 日吉東急アベニューでの県産品販売及び観光PR【新規】

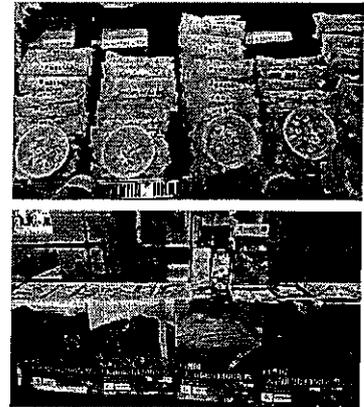
東急東横線の横浜と渋谷の中間で駅周辺を高級マンション等が多く立ち並ぶ日吉駅に立地する百貨店「日吉東急アベニュー」で観光・特産品PRを実施した。

ア 期 間：平成29年9月23日（祝・土）、24日（日）
午前10時から午後9時まで

イ 場 所：東急百貨店日吉店「日吉東急アベニュー」
（神奈川県横浜市港北区日吉2-1-1）

ウ 出店内容

- ・店舗内に9業者、正面出入口付近を鳥取マルシェと称して2業者が出店し特産品（打吹公園だんご、とうふちくわ、二十世紀梨等）を販売した。
- ・店舗内の水産物販売コーナーでは紅ズワイガニの試食販売を実施した。
- ・正面出入口では「幸せの砂の瓶詰め」、「缶バッジづくり」のワークショップ、トリピーの出演等で観光PRを行った。



エ 実績・反響等

- ・来店者：約6,000人
- ・東急東横線日吉駅から直結している店舗のため人通りが多く、多くの人の目にふれることができた。
- ・旬の二十世紀梨の販売は好評であった。
- ・鳥取県のイメージは「砂丘」が強く、ワークショップ「幸せの砂の瓶詰め」が人気であった。

(2) 中野にぎわいフェスタ2017での県産品販売及び観光PR

以前から交流のある中野ブロードウェイ商店街振興組合から出展の案内をいただき一年ぶりに鳥取県ブースを出展し、鳥取県の特産品の販売及び観光PRを行った。

ア 期 間：平成29年10月7日（土）、8日（日）
午前11時から午後5時まで

イ 場 所：中野サンプラザ前広場
（東京都中野区中野4-1-1）

ウ 出展内容：

- ・鳥取県ブースで因幡の白うさぎ、ねぎみそぼんせん等の菓子類や生干しほたるいか等の海産物加工品を販売した。
- ・観光パンフレットの配布も行った。



エ 実績・反響等

- ・イベント参加者：約2,000人
- ・中野にぎわいフェスタは今回で9回目の開催で知名度も高く、多くの人出で賑わっていた。
- ・生干しほたるいか、ねぎみそぼんせん等の売れ行きが好調であった。飲食できるブースが賑わっていたことを踏まえ、今後は旬の特産品を使った料理の提供についても検討したい。

(3) 「第44回松戸まつり」での観光・物産PR

1888年に千葉県松戸市において二十世紀梨が発見され、それが鳥取県に導入されたことを縁に、平成16年7月25日に倉吉市が千葉県松戸市と「梨（あり）の実交流宣言」を発表する等、交流を進めており、松戸市において倉吉市とともにブース出展し、観光・物産PRを実施した。

ア 日 時：平成29年10月7日（土）、8日（日）
午前10時から午後5時まで

イ 場 所：JR常磐線・新京成線 松戸駅周辺地域

ウ 出展内容：倉吉市の特産品の販売、観光PR等

エ 実績・反響等

- ・来場者（2日間で31万2千人）に鳥取県をPR



することができた。

- ・平成13年から連続して出展しており、鳥取の製品の販売を心待ちにしておられる方がたくさん来場くださり、準備した商品は完売した。

(4) 有楽町つながる市での県産品販売及び観光PR【新規】

鳥取・熊本両県の震災復興活動支援を行っている団体からの案内に応じて共同ブースを出展し、震災復興につながる商品の販売に併せ、鳥取県の特産品の販売及び観光PRを行った。

- ア 日 時：平成29年10月21日（土）
午前10時から午後3時30分まで
- イ 場 所：無印良品 有楽町店 店舗内
(東京都千代田区丸の内3-8-3)



ウ 出展内容

- ・売上げの一部が鳥取県中部地震及び熊本地震の復興活動へ寄付されるブルーシートを材料としたバックの販売と併せて旬の輝太郎、西条柿等の特産品の販売と観光パンフレットの配布を行った。

エ 実績・反響等

- ・イベント参加者：約500人
- ・台風接近の影響でブースを店舗内に移動したことに伴い、来店者自体も少なかったが、その中でも「輝太郎」の販売は好評であった。

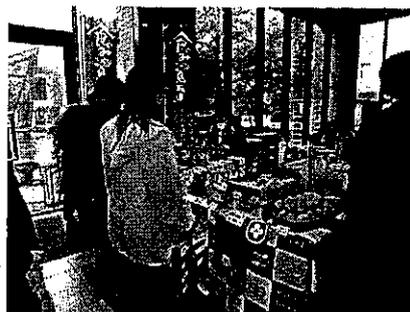
(5) 明治大学ホームカミングデー物産展での県産品販売及び観光PR

明治大学との包括連携協定に基づく取組として、明治大学の卒業生と学生の交流会である明治大学ホームカミングデーの物産展に鳥取県ブースを出展し、鳥取県の特産品の販売及び観光PRを行った。

- ア 日 時：平成29年10月22日（日）午前11時から午後5時まで
- イ 場 所：明治大学駿河台キャンパス
(東京都千代田区神田駿河台1-1)

ウ 出展内容

- ・大学側から派遣された学生ボランティアの方々と一緒に、地酒、地ビール、二十世紀梨チューハイ、旬の果物の輝太郎を中心とした特産品の販売と観光パンフレットの配布を行った。



エ 実績・反響等

- ・イベント参加者：約5,000人
- ・台風の接近で常時雨模様だったにも関わらず、多くの方で賑わった。
- ・旧交を温める宴会のため地酒を購入される方が多く、「すっきりした味わいで美味しい。」と好評であった。

(6) ソフトバンク本社社員食堂「鳥取県・大山フェア」での観光PR及び特産品販売【新規】

米子市の太陽光発電及び環境学習施設を運営しているSBエナジー(株)から大山開山1300年祭のPRへの協力の提案を受け、西部総合事務所と連携してソフトバンク本社で鳥取県の観光PR、特産品の販売を行った。

- ア 日 時：平成29年10月23日（月）、24日（火）午前11時30分から午後2時まで
- イ 場 所：ソフトバンク本社 社員食堂
(東京都港区東新橋1-9-1 東京汐留ビルディング25階)

ウ 出展内容

- ・大山開山1300年祭PR動画放映、パンフレットの配布、パネル展示等を行った。
- ・大山PRコーナーを背景にトリピーとの記念撮影を実施した。
- ・鳥取和牛、王秋の試食を中心に地酒、砂丘らっきょう、



かにせんべい等の特産品を販売した。

エ 実績・反響等

- ・食堂利用者：約3,000人
- ・試食の鳥取和牛、王秋について「素材の味が良い。」と好評であった。

(7) 三井住友海上火災保険(株)での特産品販売及び観光PR

三井住友海上火災保険株式会社との包括連携協定に基づく取組として、昨年度に引き続き同社多目的会議室にて奈良県、広島県と一緒に名産品フェスタを開催した。

ア 日 時：平成29年11月14日(火) 午前11時から午後2時まで

イ 場 所：三井住友海上 駿河台ビル本館1階 多目的会議室
(東京都千代田区神田駿河台3-9)

ウ 出展内容

- ・地酒、砂丘らっきょう、干し柿、旬の蟹の加工品等の特産品を販売した。
- ・トリピーの出演や観光パンフレットの配布による観光PRを行った。

エ 実績・反響等

- ・イベント参加者：約400人
- ・試食ができない会場であったが、北条ワインや新作のかにみそバーニャカウダ等、多くの商品が完売し好評であった。



(8) 地域の魅力発信&移住交流フェアでの特産品販売及び観光PR【新規】

地方自治法施行70周年記念式典の前日に開催した地域産品、観光資源などの情報を発信するイベントに鳥取県ブースを出展し、鳥取県の特産品の販売及び観光PRを行った。

ア 日 時：平成29年11月19日(日) 午前11時から午後5時まで

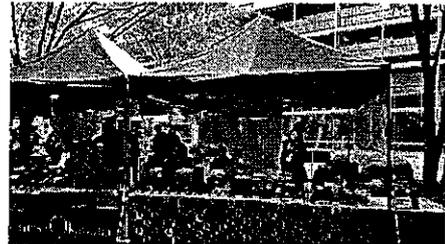
イ 場 所：東京国際フォーラム地上広場
(東京都千代田区丸の内3-5-1)

ウ 実施内容

- ・地酒、生干しほたるいか、ねぎみそぼんせん、焼きかにせんべい等、鳥取県の特産品を販売した。
- ・観光パンフレットの配布等の観光PRを行った。

エ 実績・反響等

- ・イベント参加者：約5,000人
- ・地酒や焼きかにせんべいが鳥取県らしさで売れ行きが良かった。



3 県産品に係る情報発信の主な取組

(1) 百貨店、高質型スーパー等での県産品PR

百貨店や高質型スーパー等で県産品をPRする物産フェアを開催した。

ア 実施状況

(ア) 伊勢丹新宿本店での鳥取フェア

(a) 期 間：平成29年10月11日(水)から17日(火)まで

(b) 場 所：伊勢丹新宿本店(東京都新宿区新宿3-15-17)

(c) 来店者：約42,000人

(イ) スーパーマーケット「よしや」での鳥取フェア

(a) 期 間：平成29年10月21日(土)から24日(火)まで

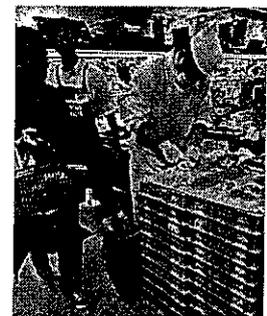
(b) 場 所：スーパーマーケット「よしや」の各店舗(12店舗)

(c) 来店者：約48,000人

(ウ) スーパーマーケット「スズキヤ」での山陰フェア

(a) 期 間：平成29年11月22日(水)から24日(金)まで

(b) 場 所：スーパーマーケット「スズキヤ」の各店舗(14店舗)



(c) 来店者：約42,000人

(エ) 伊勢丹立川店、松戸店、浦和店、府中店、相模原店での鳥取特集

(a) 期 間：平成29年11月22日(水)から28日(火)まで

(b) 場 所：伊勢丹立川店、松戸店、浦和店、府中店、相模原店

(c) 来店者：約52,500人

(オ) スーパーマーケット「三浦屋」での島根・鳥取フェア

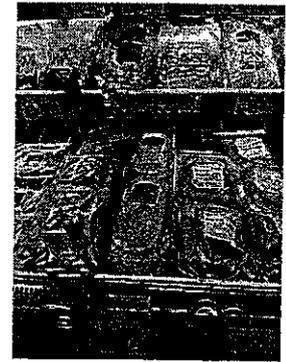
(a) 期 間：平成29年11月24日(金)から30日(木)まで

(b) 場 所：スーパーマーケット「三浦屋」の各店舗(12店舗)

(c) 来店者：約84,000人

イ 実績・反響等

- ・伊勢丹新宿本店では、鳥取和牛の平井知事によるトップセールスを行った。
- ・スーパーマーケット「よしや」では、ホテイ堂(鳥取市)の「因幡のくりまんじゅう」、廣信青果(鳥取市)の「鳥取のごぼう茶」、みつぜん(鳥取市)の「麴漬け」等が新たに定番商品となった。
- ・スーパーマーケット「スズキヤ」では、嶋田米穀(倉吉市)の「きぬむすめ」、ヘイセイ(琴浦町)の「あご入り鰹ふりだし」、廣信青果(鳥取市)の「ごぼう茶」等が新たに定番商品となった。
- ・伊勢丹立川店では、田中農場(八頭町)の「ネギネージュ」が定番商品となった。
- ・伊勢丹立川店、松戸店、浦和店、相模原店の通販で大江ノ郷自然牧場(八頭町)が掲載されることとなった。
- ・スーパーマーケット「三浦屋」では、プレマスペース(鳥取市)の「スティックケーキ」、ヘイセイ(琴浦町)の「あご入り鰹ふりだし」等が新たに定番商品となった。



(2) ハタハタフェスティバルでの県産品PR

首都圏での鳥取県・秋田県の「ハタハタ・ご当地グルメ」を知っていただくためのイベント「ハタハタフェスティバル」で食のみやこ推進課と連携して鳥取県の県産品PRを行った。

ア 日 時：平成29年12月2日(土)、3日(日) 午前10時から午後4時まで

イ 場 所：シンボルプロムナード公園石と光の広場

(東京都江東区有明3-7-26)

ウ 実施内容

- ・地酒、北条ワイン、冷凍のハタハター夜干し、冷凍のモサエビの開き、ころ柿等、鳥取県の特産品を販売した。

エ 実績・反響等

- ・イベント参加者：37,000人
- ・地酒(大谷酒造の「鷹勇」等)、北条ワイン、旬の干し柿の「ころ柿」の売上げが好評であった。



4 ハローワーク・移住定住に係る情報発信の主な取組

(1) 県外学生の発信力の活用等

早稲田大学学園祭(稲門祭)において、学生県人会との連携により鳥取県の魅力をPRした。

ア 日 時：平成29年10月15日(日) 午前10時から午後4時まで

イ 場 所：早稲田大学(東京都新宿区戸塚町)

ウ 実施内容

- ・早稲田大学稲門祭(参加者延12,000名の学園祭)に、県出身学生で構成される「鳥取県学生稲門会」による模擬店の出店を働きかけ、鳥取の特産品や観光等の魅力を発信するとともに、鳥取県出身学生の連帯感、ふるさと鳥取県とのつながりに対する意識を深めた。

エ 実績・反響等

- ・鳥取県出身学生12名が参加。模擬店への来店(購入)者数は約100名(売上数より推定)。



- ※大山鶏の焼き鳥（ねぎま）、地酒、北条ワイン等を販売した。
- ・参加学生からは、「鳥取県の魅力を再認識した」「友人を呼び、鳥取県をPRできた」「鳥取県出身者と調理などの作業ができて楽しかった」等の声があった。

(2) 鳥取県学生寮での就活セミナー【新規】

鳥取県学生寮「清和寮（女子寮）」、「明倫館（男子寮）」で、就活セミナーを行い、就職活動全般に関する情報提供とともに、Uターン就職に関する情報やUターンのメリット等について啓発した。

ア 日時・場所等

- ・清和寮：平成29年10月22日（日）午前11時30分から12時30分まで
- ・明倫館：平成29年11月18日（土）午後5時から5時30分まで

イ 実施内容

- ・清和寮では、学生との企画により、鳥取県産食材を使った軽食を提供し、学生が参加しやすい雰囲気のセミナーとして実施した。
- ・明倫館では、学生との企画により、寮祭の中で、懇親会の前の時間帯に実施した。
- ・明倫館（男子寮）、清和寮（女子寮）とも、在寮生は1～2年生が多いため、就活の初期アプローチとして、就活・Uターン就職に係る基本的な情報を提供するとともに、Uターン就職が選択肢の一つとなるよう、鳥取で働くことの良さのPRのほか、県内にUターン就職した若者の方の体験を直接語ってもらった。
- ・セミナーで提供した情報の内容は、一般的な就職活動、Uターン就職情報の入手方法・相談先・就活スケジュール、Uターン就職イベント（鳥取、東京）、Uターン就職に使える支援制度、インターンシップ情報、ワーキングホリデー情報、等であった。



ウ 実績・反響等

- ・参加者数は、清和寮27名（44名中）、明倫館42名（56名中）。
- ・在寮生は1～2年生が多く、「この時期に情報を得られてよかった」、「具体的で大変参考になった」、「鳥取も就職先の選択肢に入れようと思う」等の声が寄せられた。
- ・特に男子寮では、「一旦は東京で就職し力を付けて（試して）からのUターン」を希望している旨の声も聞かれた。

(3) 転職フェアへの出展【新規】

7月3日に東京本部内に開設した県立東京ハローワークの認知度を上げ、登録者を増加させる機会を得るため、求職者からの知名度・信頼と発信力・集客力がある大手転職サイトの主催する「転職フェア」など、可能な限り多くのイベント等に参画し「打って出る」取組を行った。

ア 日時・場所等（主なもの）

- ・リクナビ転職フェア 11月3日（金・祝）午前11時30分から午後6時まで（東京ドームシティプリズムホール）
- ・マイナビ転職EXPO 11月19日（日）午前11時から午後5時まで（東京国際フォーラム）
- ・転職フェアへの出展は、年度内にさらに2回予定。（平成30年1月27日、2月2日）

イ 実績等

- ・リクナビ転職フェア（74名受付）、マイナビ転職EXPO（39名受付）と、多くの転職希望者との面談の機会を得た。
- ・転職フェアの参加者の多くは首都圏での転職を考えておられるが、中には就業・居住の場所にこだわらない方、地方を希望する方もおられるため、フォローアップにより今後につながる方を把握し、逃さないようコ



ンタクトを継続していく。

- ・県立東京ハローワークへの登録者は、PRに力を入れても、待っているだけでは、ほとんど獲得できないため、転職を考える方からの信頼と発信力・集客力を備えているサイトのフェア等を活用し、新たな相談者を開拓していくことは必要かつ有効と考えている。



5 今後の主な取組について

(1) 取組方針

首都圏における鳥取県の知名度は、高まってきているものの、鳥取県の魅力や観光情報、移住情報等が十分認知されているとはいえ、鳥取県の優れた物産についても、首都圏の消費者が身近で入手できる状況になっていないと考えられる。

そこで、東京本部においては人と人の顔の見える関係づくりを基本方針として、首都圏における企業や消費者、求職者等のニーズの把握に努め、引き続き、鳥取県の旬の特産品、特色のある観光素材、魅力的な移住定住等の情報発信や大学との連携を積極的に展開し、観光誘客や量販店等での物産の定番化の拡大、若者のI J Uターンの促進を図っていくこととしている。

この方針のもと、本年度末までの主な取組は以下のとおりであり、加えて、都内で移住相談会（休日・夜間）を平成30年1月17日、2月14日及び17日、3月14日及び17日に実施予定である。

(2) 実施予定のイベント

イベント名	時期	場所	実施予定の内容
明治大学UIターン就職セミナー	平成29年12月20日	明治大学駿河台キャンパス（千代田区神田駿河台）	学生の就職相談ブースの出席
港区役所での物産・観光PRブース出席	平成29年12月22日	港区役所（港区芝公園）	県産品販売及び鳥取県PR
三井アウトレットパーク木更津での観光PR	平成30年1月13日、14日	三井アウトレットパーク木更津（千葉県木更津市）	観光PR
中央大学UIターン就職相談会	平成30年1月17日	中央大学多摩キャンパス（東京都八王子市）	学生の就職相談ブースの出席
三越日本橋本店での鳥取特集	平成30年1月17日～22日	三越日本橋本店（中央区日本橋室町）	県産品販売及び鳥取県PR
スーパー三徳での山陰・山陽フェア	平成30年1月20日～23日	スーパー三徳の各店舗	県産品販売及び鳥取県PR
マイナビ転職EXPO出席	平成30年1月27日	東京ドームプリズムホール（文京区後樂園）	県立ハローワークブースの出席
スーパーマーケット「よしや」での鳥取フェア	平成30年2月1日～28日	よしやの各店舗	県産品販売及び鳥取県PR
DODA転職フェア出席	平成30年2月2日	東京ドームプリズムホール（文京区後樂園）	県立ハローワークブースの出席
東大生が考えた！こんな鳥取を食べてみたいメニューコンテスト	平成30年2月5日	とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）	首都圏大学生による県産品を使ったメニューの開発・発表
いいね！地方の暮らしフェアでの物産販売	平成30年2月18日	池袋サンシャインシティ（豊島区東池袋）	県産品販売及び鳥取県PR
(株)東芝関東支社での鳥取物産展	平成30年2月22日	(株)東芝関東支社（港区芝浦）	県産品販売及び鳥取県PR

関西圏における県産品のPR及びブランド化の取組について

平成29年12月19日

関西本部

関西本部では、各種イベントや食材勉強会の開催、各種媒体への発信等により、旬の松葉がに・白ねぎ・ブロッコリー・ねばりっこ・王秋梨などの県産品の販路開拓・消費拡大につなげる取組を行っています。

1 鳥取県産品のPR

(1) 第6回鳥取県フェア松葉がに祭り IN 堺中央総合卸売市場での鳥取県産品PR

①実施日：平成29年11月18日(土)

②場所：堺中央総合卸売市場(堺市北区)

③主催：鳥取県漁協(鳥取県産魚PR推進協議会)、大起水産

④参加者：岩美町、JA全農とっとり、JA鳥取中央、鳥取県観光連盟、鳥取県(関西本部、水産課、観光戦略課)

⑤概要：旬の松葉がにや親がに、かに汁の販売、白ねぎ、ブロッコリーなどの農産物の試食販売、かに釣り、ステージイベントでの五輝星や観光PR、ブースにおけるパンフレット配布等により鳥取県をPRした。

当日は、早朝からカニの販売に行列ができ、農産物も完売するなど、大変好評だった。

(2) 第31回OBCラジオまつり10万人のふれあい広場2017での鳥取県産ズワイガニのPR

①実施日：平成29年11月23日(木)

②場所：大阪城公園 太陽の広場一体(大阪市中央区)

③主催：ラジオ大阪

④参加者：共和産業、鳥取県(関西本部)

⑤概要：旬のズワイガニ(松葉がに・親がに)、かに汁の販売により鳥取県をPRした。

当日は、多くのお客さまが来場され、ズワイガニは完売、かに汁もほぼ完売するなど、大変好評だった。

(3) 阪急うめだ本店での鳥取県産ズワイガニのPR

①実施日：平成29年11月24日(金)

②場所：阪急うめだ本店 地下2階食料品売場(大阪市北区)

③主催：鳥取県

④参加者：鳥取県漁協、鳥取県(関西本部)

⑤概要：旬のズワイガニ(松葉がに・親がに)の試食宣伝販売により鳥取県をPRした。

当日は、産地(鳥取県漁協)からの応援もあり、多くのお客さまがズワイガニを購入された。

(4) 阪神梅田本店での鳥取県産ズワイガニと王秋梨のPR

①実施日：平成29年11月25日(土)

②場所：阪神梅田本店 地下1階食料品売場(大阪市北区)

③主催：鳥取県

④参加者：JA鳥取西部、JA全農とっとり、鳥取県(関西本部)

⑤概要：旬のズワイガニ(松葉がに・親がに)と王秋梨の試食宣伝販売により鳥取県をPRした。

当日は、ズワイガニはほぼ完売、王秋梨は予定数量を完売し追加発注で対応するなど、大変好評だった。

(5) 第2回鳥取県かに祭りでの鳥取県産品PR

①実施日：平成29年12月9日(土)

②場所：京阪電車守口市駅前カナディアンスクウェア(京阪百貨店守口店付近)

③主催：京阪百貨店守口店

④参加者：大起産業、鳥取県漁協、共和産業、JA全農とっとり、大山ハム、ふるさと鹿野、稲田本店、北条ワイン醸造所、おどり屋笑^{ちやんぱん}、鳥取県観光親善大使、鳥取県(関西本部)

⑤概要：旬の松葉がにや親がに、かに汁などの水産品の販売、白ねぎ、ブロッコリー・ねばりっこなどの農産品の販売、ベーコン・ウインナー、白バラ牛乳、鳥取地どりピヨの唐揚げ、地酒・ワインの販売を行うほか、かに釣り、ステージイベントでの観光PR、ブースにおけるパンフレット配布等により鳥取県をPRした。

当日は、多くのお客さまが来場され、かに汁が完売するなど、大変好評だった。

(6) 第8回天下の台所大阪まつりでの鳥取県産かに汁のPR

- ①実施日：平成29年12月16日(土)～17日(日)
- ②場所：大阪府立体育館(大阪市浪速区)
- ③主催：大起産業、大起水産
- ④参加者：鳥取県漁協、鳥取県(関西本部)
- ⑤概要：旬のかに汁の販売により鳥取県をPRした。

当日は、多くのお客さまが来場され、かに汁が完売するなど、大変好評だった。

2 農林水産物のブランド化の取組状況(食材勉強会の開催)

(1) 食材勉強会

関西圏における県産食材のブランド化・定番化を推進するため、関西圏の著名な食のプロデューサーや有名料理人等を対象に、ブランド化を目指す旬(秋冬時期)の食材を紹介する勉強会を実施した。

時期	開催場所	参加者	紹介食材
11月10日(金)	室町和久傳(京都)	(株)ジオード(フードコラムニスト) 門上 武司 室町和久傳(和食) 藤山 貴朗 ヴェーナ(イタリアン) 早川 大樹 ラ・ファミーユモリナガ(フレンチ) 森永 正宏 ごだん宮ざわ(和食) 宮澤 政人 瓢亭(和食) 高橋 義弘	<農産物> 白ネギ、大山ブロッコリー 一きらきらみどり、ミディートマト、ねばりっこ、 王秋梨、シルバーベル、 神兔プレミアムコシヒカリ
11月21日(月)	神戸北野ホテル(神戸)	(株)ジオード(フードコラムニスト) 門上 武司 神戸北野ホテル(フレンチ) 山口 浩 ラノドゥグラシアニ神戸(フレンチ) 鶴嶋 進 エヴォーブ(中華) 常村 美文 ラ・ターチ(フレンチ) 大川 武士 京料理たか木(和食) 高木 一雄	<畜産物> 鳥取和牛、鳥取地どりピヨ、 大山ルビー豚、ニホンジカ、 イノシシ、天美卵、 大山乳業乳製品
11月22日(火)	柏屋 大阪千里山(大阪)	(株)ジオード(フードコラムニスト) 門上 武司 柏屋 大阪千里山(和食) 松尾 英明 懐石料理とよなか桜会(和食) 満田 健児 プーチック(フレンチ) 船岡 勇太 Chi-Fu(中華) 東 浩司 ドゥエ フィオリ(イタリアン) 土谷 哲平	<林産物> 乾燥椎茸(菌興115号)、 マイタケ、ヤナギマツタケ
11月27日(月)	懐石鷺風(姫路)	懐石鷺風(和食) 西川 健一郎 クノド・カサ屋(フレンチ) 高山 英紀 百味処 おんじき(和食) 馬頭 正樹	<水産物> ズワイガニ(五輝星含む)、 船上活メ釣サワラ、 トラフグ、ヤマトシジミ、 ホンダワラ、キジハタ、ヒラメ
11月28日(火)	アドック(大阪)	(株)ジオード(フードコラムニスト) 門上 武司 アドック(フレンチ) 高山 龍浩 ラチエルバ(イタリアン) 藤田 政昭 このは(和食) 田中 勝美 中国菜シンペイ(中華) 中田 真平 ラーゴ(イタリアン) 池邊 正憲	

(2) 参加者からの評価

- ・鳥取県産品は、どれも優しい味わいがする。
- ・ブロッコリーはえぐみがなく食べやすい。
- ・ミディートマトは味がしっかりしていてバランスが良く美味しい。
- ・ニホンジカもイノシシも臭みがなく、店舗で使ってみたい。興味がある。
- ・鳥取和牛は口溶けが良くしつこさがない。
- ・椎茸は乾燥ではなく生が食べてみたい。ヤナギマツタケは歯ごたえが良い。マイタケは香りが良い。
- ・どの食材も興味があるが、あとは単価的に折り合いが付けられるかどうか検討したい。

名古屋における情報発信等について

平成29年12月19日

名古屋代表部

1 鳥取県の観光情報の発信

(1) JR名古屋駅中央コンコースでの鳥取県PR【実施済】

ウエルカニキャンペーンの時期に合わせ、乗降客が最も多い名古屋駅中央コンコースで、鳥取県のPRイベントを実施しました。

- ①日 程：11月11日（土）、12日（日）
- ②場 所：JR名古屋駅中央コンコース
- ③主 催：名古屋代表部
- ④内 容：観光大使によるPRステージ、蟹甲羅投げなどのゲーム、トリピーなどによる写真撮影や観光資料の配付など



(2) 東山動植物園での鳥取県観光PR【実施済】

親子連れが多い名古屋市内の東山動植物園内で、ブース出展し鳥取県の観光PRを行いました。

- ①日 時：11月3日（金・祝）
- ②場 所：東山動植物園（名古屋市千種区）
- ③参加主体：名古屋代表部、（公社）鳥取県観光連盟
- ④内 容：観光パンフレットの配布、砂絵制作・砂の瓶詰め、サザエの殻積みなどのイベント

(3) 「すこやかフェスタ」での鳥取県PR【実施済】

比較的若い親子連れが多いイベントに参加し、観光や移住のPR等を行いました。

- ①日 時：10月21日（土）、22日（日）
- ②場 所：日本ガイシホール（名古屋南区）
- ③参加主体：名古屋代表部、（公社）鳥取県観光連盟
- ④内 容：観光大使やトリピーによる観光PR、缶バッジや砂の瓶詰めなどのゲーム、移住パンフレットの配布、紹介など

(4) 中京テレビの番組での鳥取県PR【実施予定】

中京テレビ放送の番組で鳥取県観光PRや松葉がに、鳥取和牛を紹介する番組の放送を行う予定です。

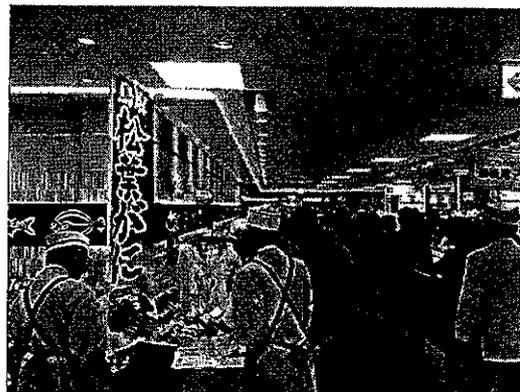
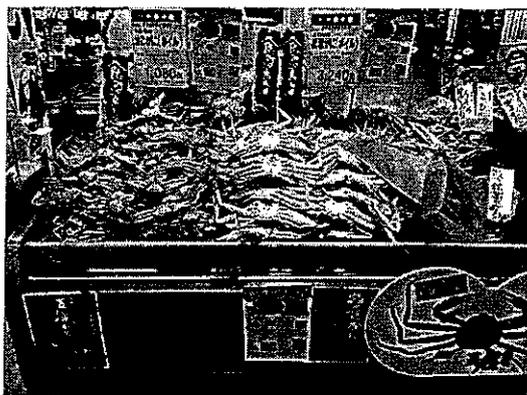
- ①内 容：星取県、大山開山1300年、鳥取砂丘などのPRと松葉がにや鳥取和牛などの紹介
- ②放送日：12月22日（金）
- ③番組名：中京テレビ「ぐっと」

2 鳥取県産品の販売促進

(1) ジェイアール名古屋タカシマヤでの松葉がにの即売会【実施済】

旬を迎えた松葉がにの試食及び即売会をジェイアール名古屋タカシマヤ地下2階食品売り場で開催しました。

- ① 日 時：11月11日（土）、12日（日）
- ② 場 所：ジェイアール名古屋タカシマヤ地下2階食品売り場
- ③ 内 容：五輝星（活）、松葉がに（ボイル）、親がにの販売
- ④ 概 要：両日とも開店直後から多くのお客様の列ができ、親がにには完売、松葉がにもほぼ完売となった。



(2) (株)ヤマナカ「フランテ」全店でのフェアの開催【実施済】

フランテでは9月に続いてのフェアとなりますが、今回は鳥取・島根・日本海フェアとしての実施となりました。

- ① 日 時：12月2日（土）、3日（日）
- ② 場 所：(株)ヤマナカ「フランテ」全店（8店舗）
- ③ 内 容：鳥取・島根・日本海フェアの中で、松葉がに、しじみ、ハム、牛乳などの販売及びブロッコリー、白ネギ、松葉がになどの試食宣伝
- ④ 概 要：ブロッコリー、白ねぎは販売価格が安かったせいもあるがコンスタントによく出ていた。白ねぎの天ぷらを試食されたお客様から「初めて食べたけど甘くて美味しい。」との声などがあり、評判は上々であった。

(3) JR名古屋駅構内「そば・酒処 みやび」で食のみやこ鳥取フェアの開催【実施済】

JR名古屋駅構内の「そば・酒処 みやび」で、東中西部のお酒、らっきょう、あご竹輪などの食材を、10月の1か月間食のみやこ鳥取フェアとして提供していただきました。

- ① 日 時：10月1日（日）～31日（火）
- ② 場 所：JR名古屋駅構内「そば・酒処 みやび」
- ③ 内 容：東中西部のお酒、食材を10日毎に提供していただいた。
東部：1日～10日／中部：11日～20日／西部：21日～31日
併せて、期間中、「ねばりっこそばとカニ丼」、「砂丘らっきょう」が終日販売された。
- ④ 概 要：ジェイアール東海フードサービス(株)に協力をいただいていたが、大変好評で、特に、「ねばりっこそばとカニ丼」はよく出ていたようだった。

